

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

大腿内側の穿通枝を利用した双葉皮弁（Bilobed Profunda Artery Perforator Flap）を用いた乳房再建の術後成績の検討

1. 研究の対象

2019年10月30日から2023年3月21日までに東海大学医学部附属病院形成外科で乳房再建目的に大腿内側からL字の切開で皮弁移植術をうけられた方

2. 研究目的・方法

目的 下記の診療情報等を利用し、当院における大腿内側からの皮弁移植術の術後成績を評価いたします。

方法（情報を利用する場合）この研究に使用する情報として、診療情報から項目3に記載する情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

この臨床研究のデータを別の目的の研究に二次的に利用する場合があります。その際は新たに研究計画書を作成し、別途臨床研究審査委員会の承認を受けて実施します。その場合もあなた個人を識別できるような情報が漏れることはありません。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・診療情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像、心電図）、臨床写真等
- ・試料：なし

4. 情報の提供先・提供方法

外部機関には提供されません。

5. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため利益相反はありません。

6. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院

研究責任者 形成外科 根本 仁

問い合わせ担当者 同上 0463-93-1121(内線 2420)

-----以上